

こんな活動です

地域社会とつながったキャリア教育

奈良県天理市		●活動名 地域社会とつながったキャリア教育				●関係する学校名 奈良県立二階堂高等学校						
協働活動開始年度	平成 27 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	15 学級	のべ児童・生徒数	600 人	●体制図				
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習		地域人材育成								
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数	配置人数								
	1 人											
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有							
	令和元年11月1日		0人									
参考URL	http://www.e-net.nara.jp/hs/nikaido/index.cfm											
●連絡先	奈良県立二階堂高等学校			0743-64-2201								

●活動の概要・経緯

平成27年度入学生より、普通科からキャリアデザイン科(総合学科)に改編し、すべての教育活動にキャリア教育の視点をもって取り組んでいる。生徒の学習活動が実社会とつながるよう工夫をしており、知識・技能だけでなく、職場や地域社会で多様な人々とつながり、主体的に生きていくための力の育成を目標としている。

平成28年度より、県内大学教員による指導助言、天理市・天理市教育委員会や地域社会の関係者による協力体制のもと、地域創生を担う人材の育成を目指し、1年生は「産業社会と人間」の時間、2、3年生は「総合的な学習の時間」を中心に、地域課題解決学習をすすめている。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

○学校が位置する「天理市」を題材とした地域課題解決学習

1年生は、歴史・文化、自然科学、産業、教育、福祉等をテーマとした調査を、「テーマ設定→分析→中間発表→検証→最終発表」のステップで行う。2年生は、天理市を5つの地域に分け、フィールドワークを含めテーマ設定から最終発表まで1年次と同じステップで実施する。3年生は、地元企業と連携した商品開発、及び販売を目指した活動を行う。なお、中間発表は天理駅前広場で開催する「二階堂フェスタ」において、最終発表は天理市民会館で「キャリアデザイン科発表会」において行う。

○奈良東病院グループとの連携によるインターンシップ

1年生全員が、入学してすぐの6月と8月に、介護・医療現場での就業体験を行い、社会人としての責任感・達成感・成就感の一端を経験する機会としている。

○美容業種職業観育成プログラム

檀原美容専門学校との連携により、美容業種職業観育成プログラムを実施。(地域人材の育成に寄与している。)

【実施に当たっての工夫】

○地域課題解決学習では、大学教員から直接指導や問い掛けをいただく、地域への協力依頼はできるだけ生徒が行う、研究成果の発表を一般公開で行うなど、学びと実社会のつながりを生徒が実感できるように工夫した。

○インターンシップの実施にあたっては、協働先の職員と本校教職員で、目的・目標の確認・共有を十分に行っている。生徒への事前指導や事後報告会は、協働先の職員を招いて行い、生徒の職業観育成をより確かなものとしている。

○美容専門学校による出前授業やガイダンスを1年次に行い、希望者には2年次から同校通信制とのダブルスクール制を導入している。(離職率が高い美容業界へのミスマッチを防ぐ効果にも期待している。)

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- ・1年次から3年間かけて課題解決型学習に取り組むことにより、「地域創生」の視点が育まれている。
- ・「二階堂フェスタ」「キャリアデザイン科発表会」など、発表の機会をもつことにより、調査・分析・考察・伝達などに必要な力の伸長を目指した活動を通して、生徒の「課題発見・解決力」を育むことができた。同時に、地域の方には地元天理の魅力について再発見していただき、このことは生徒には自己有用感の高まりにもつながった。
- ・これらの経験が生徒の社会への理解を深め、意欲をもった進路選択に結びついている。

●その他

「奈良掃除に学ぶ会」との連携によるトイレ清掃活動(月1回)、地域の福祉施設・保育園等訪問、地域清掃活動、交通安全啓発活動など、様々な地域との協働活動にも継続的に取り組んでいる。



奈良東病院でのインターンシップ



「二階堂フェスタ」(天理駅前広場)